

【ウガンダの孤児の支援に関するお願い】

私どもは横浜に拠点を置く NPO 法人で、国際支援、国際交流事業を通して、世界中の人々に異文化理解と相互協力の場を作り、世界の人と人をつなぐ架け橋となることミッションとし、2016年6月から活動を行っております。

活動を通じ、SDGs の以下の Goal の達成に取り組んでいます。



GBN では以下のプロジェクトを行っています。

<http://globalbridgenetwork.org/works/>

上記の事業を展開しておりますが、現在ウガンダでは、孤児の増加が問題となっており、「孤児院を建設し、彼らを保護したい」という意向が私どものパートナー団体 SORAK から届きました。これまで事業を行ってきたムベンデ県は、ウガンダの首都カンバラから隣国のコンゴ民主共和国へと繋がる幹線道路沿いに位置しており、売春で生計を立てているシングルマザーが多く存在します。また、精神疾患を抱える女性、貧困家庭の女性から生まれた子どもたちは捨てられ孤児となる確率が高いです。また、感染症や HIV/AIDS が蔓延しているスラム地域の子どものたちは、家庭に教育に回せる資金がなく、特に女兒の教育を受ける機会が限定されています。

このような現地からの要請内容に共感し、子ども達の未来のためにも何とか形にしたいと検討しているところです。皆さまからご協力・ご支援をいただければ幸いです。



孤児施設の詳しい提案書はこちらをご覧ください。

[「希望の家」プロジェクト](#)

<ご協力・ご支援の形>

- ご寄附 (http://globalbridgenetwork.org/donate_support/)
- 企業の CSR 事業として、特定の分野の事業へのご支援
- 物品の提供（建設資機材、学用品、衛生用品等）

ご支援を頂いた企業様のお名前は当団体の HP に掲載させていただく予定です。また、ご支援を頂いた事業の報告を随時させていただく他、イベント等へのご案内も HP や FB を通して行います。

ご不明な点、ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。
何卒、宜しくお願い申し上げます。

NPO 法人 Global Bridge Network

代表： 大西 麻衣子

事務局長：横田 美保

役員： Sekitto Arafat

Email: info@globalbridgenetwork.org

HP: <http://globalbridgenetwork.org/>

FB: <https://www.facebook.com/globalbridgenetwork/>

Twitter: <https://twitter.com/GbnInfo>